

公 式 試 合 記 録



公益社団法人

日本ホッケー協会

令和7年度 第57回全国高等学校選抜ホッケー大会

試合番号	試合日	開始時間	種別/プール/回戦	試合会場
23	2025年12月24日	11:10	男子/決勝	川崎重工ホッケースタジアムA

チーム名 鳥取県立八頭高等学校	1	0 1 0 0	1 Q 2 Q 3 Q 4 Q	1 0 1 0	2	チーム名 福井県立丹生高等学校
--------------------	---	------------------	--------------------------	------------------	---	--------------------

時間	背番号	氏 名 (GK/C)	G	Y	R
×	1	鶴田 大悟 GK			
×	2	中口 一輝 C			
×	3	藤田 大獅			
	4	市野 大貴			
×	5	仲村 颯真			
×	6	森下 颯太			
×	7	柳原 一輝			
×	8	松浦 真人			
×	9	葉狩 大翔			
×	10	酒井 琳太郎		21	
×	11	岡本 隼弥			
	12	井上 賢四郎 GK			
21	13	平木 大智			
×	14	三尾 大嗣			
11	15	福間 光			
7	16	吉村 佳大			
11	17	安岡 旺次郎			
22	18	福田 多佳琉			
コーチ		今嶋 俊介			

時間	背番号	氏 名 (GK/C)	G	Y	R
×	1	榮 了功 GK			
×	2	中西 和輝			
×	3	安井 健悟			
×	4	松田 快斗			
×	5	戸田 大貴			
×	6	安井 健晃 C	11		
×	7	佐々木 琉心		47	
×	8	福岡 佑斗			
×	9	牛久保 慧			
×	10	木下 比釉		27	
×	11	土橋 拓矢			
	12	福岡 辰斗 GK			
	13	高山 稜央			
10	14	高島 颯人			
	15	宮川 蒼生 GK			
	16	上坂 真平			
7	17	松田 愛叶			
	18	大間 倖太郎			
コーチ		舘 亮佑			

監 督 尾崎 孝明
アンパイア 小坂井 悠平
スコアリングジャッジ 羽田 心寧
T O 中野 典子

監 督 為国 壮
アンパイア 尾木 典隆
タイミングジャッジ 苅谷 和代
リザーブアンパイア 中井 壮汰

得点【種類：FG＝フィールドゴール、PC＝ペナルティコーナー、PS＝ペナルティストローク】																						
チーム	時間	No.	種類	得点				チーム	時間	No.	種類	得点				チーム	時間	No.	種類	得点		
丹生	8	4	FG	0	-	1																
八頭	27	2	PC	1	-	1																
丹生	41	5	PC	1	-	2																

特記事項: V.アンパイア: 富山喜正

日本ホッケー協会

日本ホッケー協会

チーム名	鳥取県立八頭高等学校	1	0	1	Q	1	2	チーム名	福井県立丹生高等学校
			1	2	Q	0			
			0	3	Q	1			
			0	4	Q	0			

時間	背番号	氏 名 (GK/C)	G	Y	R
×	1	榮 了功 GK			
×	2	中西 和輝			
×	3	安井 健悟			
×	4	松田 快斗			
×	5	戸田 大貴			
×	6	安井 健晃 C	11		
×	7	佐々木 琉心		47	
×	8	福岡 佑斗			
×	9	牛久保 慧			
×	10	木下 比叡		27	
×	11	土橋 拓矢			
	12	福岡 辰斗 GK			
	13	高山 稜央			
10	14	高島 颯人			
	15	宮川 蒼生 GK			
	16	上坂 真平			
7	17	松田 愛叶			
	18	大間 倅太郎			
コーチ		舘 亮佑			

監督 為国 壮
アンパイア 尾木 典隆
タイミング ジャッジ 菊谷 和代
リザーブ アンパイア 中井 壮汰

[illegible]

戦 評：

第1Q、鳥取県立八頭高等学校のセンターパスにより試合が開始される。8分丹生#4松田快がりバウンドを拾い、決定的なチャンスを冷静に決め切り、先制点をあげる。11分丹生#6安井にグリーンカードが出される。丹生が1-0でリードし、第1Qが終了した。

第2Q、17分丹生がPCから、#2中西がフリックシュートを放つも、八頭#1鶴田に阻まれる。21分八頭#10酒井にイエローカードが出される。22分丹生が再びPCを取得するも、八頭の堅い守備により得点まで結びつかない。27分丹生#10木下にグリーンカードが出され、27分八頭がPCを取得し、八頭#2中口が強烈なシュートを決め1-1と振り出しに戻し、前半を折り返す。

第3Q、35分丹生がPCを獲得するも、八頭の粘り強い守備により、得点を決めきれない。39分丹生がPCを取得するが、八頭GK#1鶴田の好セーブで得点を許さない。丹生が勢いのある攻撃を続ける中、40分再び丹生がPCを取得すると丹生#5戸田の鋭いフリックシュートがゴールに突き刺さり1-2となり、丹生が1点リードしたまま第3Qが終了する。

第4Q、46分丹生#7佐々木にイエローカードが出される。一進一退の攻防が続く中、55分八頭#6森下が左からドリブルで仕掛け、PC取得かと思われたが、丹生のビデオリファールにより丹生ボールで再開となる。57分丹生#3安井がサークルトップから仕掛け、PCを取得するも得点には結び付かない。試合終了間際、八頭が1点を取り返そうと果敢に攻め込むが、丹生の固い守備に阻まれ得点することが出来ず、そのまま1-2で福井県立丹生高等学校が勝利し、12年ぶり3回目の優勝を飾った。